

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	玉川学園子どもクラブころころ児童館		
施設概要	【所在地】町田市玉川学園3-35-45 【開設年月】2003年 【開所日時】月曜日～土曜日/10時～18時 【建物面積】延床面積439.2㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造(一部木造)1階 【施設内容】多目的ホール、図書コーナー、幼児コーナー、母親コーナー		
設置目的	楽しい遊びと子どもの文化創造の場を提供し、児童の健全な育成を支援するため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市子どもセンター条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	http://www.korokorojidoukan.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 子育て・子育て支援タグポート	法人番号	6012305001229
指定管理者所在地	町田市玉川学園2-3-37		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもクラブの事業の実施に関する業務・・・遊びの提供および子育て支援事業等 (2)子どもクラブの使用の承認に関する業務・・・施設の貸し出し等 (3)子どもクラブの施設および設備の維持管理に関する業務・・・点検、修繕等 (4)その他市長が指定した業務		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 併用 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
地域への貢献、相互支援と広がり	毎年度	・コロナ禍の影響もあり実習の受け入れは例年に比べ少なかったものの、大学生の実習を7・8・9月で、計2名受け入れた。 ・玉川大学の中村ゼミの学生を中心に14名の学生ボランティアを受け入れた。 ・年間を通して子ども110番の家事業をとりまとめ、10月26日には「ころころハロウィン110番の家巡り」を実施した。 ・11月7日には「子どもたちを守る合同防災訓練」を近隣の小学校・幼稚園・保育園・町内会との共催で実施した。
多種多様な児童館事業 ・新しい事業「シリーズ」アルケミストのしぜん工作」 ・夏休みの新事業「ドライバーを持って集まろう！自転車解体屋を募集します」	毎年度	・提案時のアルケミストのしぜん工作はレギュラー企画となり、夏休みの新事業も「ものづくり協議会コラボイベント」や「夏の平和イベント」を行った。 ・それに加えて、「小春祭2022」、「ひなまつりクッキング」等コロナ禍でも工夫し新たな事業も取り組んだ。
自主事業「まち・まるごとオレンジ大作戦」 ・近隣施設のデイサービス桜実会と連携し、高齢者と子どもと一緒に調理活動を行うことで交流を深める。	毎年度	・自主事業である「オレンジ大作戦」は2019年度に終了したが、子どもと高齢者との交流事業として「棒サッカーころころカップ」を町トレ友の会と共催で実施し、子どもたちと高齢者を含めた地域の住民とスポーツを通じた活動で交流を深めた。

3. 昨年度の課題

内容	①来館者の増加、②新企画による地域への貢献、③子どもたちの自主活動の拡大
----	--------------------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・選定時の提案内容について、地域との連携や貢献する取り組みは継続しつつ、「小春祭2022」、「ひなまつりクッキング」といった新たな事業を実施するなど積極的な取り組みを行っていた。 ・昨年度の課題について、館外事業を地域の様々な団体と協力し、積極的に実施したこと等により、来館者の増加につながった。また、新企画として成瀬コミュニティセンターにおける「出張子育て広場」を実施し、子育て世代の交流の場を創出した。子どもたちの自主活動については、新型コロナウイルス感染症の影響により新規の取組は自粛したものの、既存の取組を継続した。 ・サービスの質について、全ての項目において要求水準を達成し、「利用者満足度」及び「事業参加率」については目標値を達成し非常に高い水準を維持して、質の高いサービスを提供していたと評価できる。 ・業務履行状況及び財務・収支状況について、要求水準を満たす運営を行っていた。 以上を勘案し総合評価をAとした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	【事業】 「小春祭2022～宮沢賢治のボランの広場へおいでんせ～」の以前と近い規模での実施や、「ひなまつりクッキング」などの食育事業の実施など、コロナ対応が緩和された事により前年度までできなかった事が徐々に出来るようになった。 自主事業では「ころころセミナー」で町探検を行うと共に地域の空き家問題を取り上げ、子どもたち目線で地域振興を学んだ。「まちだOごと大作戦 棒サッカーで地域を元気に大作戦」を引き継いだ「棒サッカーで地域を元気に！」では地域の年配の方への児童館事業の理解を深め、幅広い年齢の協力者を得られた。	

【評価対象年度 2022年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	【課題になっていたもの】 ①来館者の増加 館内事業は依然として人数制限を行ったが、コロナ対応が緩和された館外事業については「小春祭2022～宮沢賢治のボランの広場へおいでんせ～」や「合同防災訓練」において、新たな地域団体とのつながりを持たせたことや小学校とも共同で事業を行えたことにより、来館者数が前年度に比べて増加した。 ②新企画による地域への貢献 児童館の無い成瀬地域において、南大谷子どもクラブMOこもこと合同で出張児童館事業である「出張子育てひろばin成瀬コミュニティセンター」を実施した。これにより子育て世代の親子へ遊びの場や情報交換・友達作りの場の提供ができたと共に、子どもクラブの周知ができた。 「ボランティア受け入れ」では玉川大学の中村ゼミ以外に社会教育学の実習授業の一環としてのボランティアの受け入れを実施、年間を通じての活動となった。 ③子どもたちの自主活動の拡大 「子ども委員会」の活動を実施、本年度は「南大谷夏祭り」と「小春祭」において模擬店を出し、活動を通じて企画力や実行力を身につけた。また、売上を用いて「子ども委員会のお楽しみ会」を開催、児童館に来館する子どもたちに還元すると共に、子ども委員会のPRを行った。
-------------------------------	---

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2023年1月10日～2月28日 【配布枚数】(小学生～18歳)110枚、(保護者)54枚 【回収枚数】(小学生～18歳)110枚、(保護者)54枚 【回収率】(小学生～18歳)100%、(保護者)100% 【調査方法】調査票手渡し回収、回収箱への投函
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A: 90%以上 B: 75%以上90%未満 C: 75%未満 ※小学生～18歳用設問2①、保護者用設問2⑨に対して、満足、やや満足と回答した人の割合	95%	96.2%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	95	95	95	95	95
実績値	98.0	100.0	96.2		

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
来館者数	A: 34,800人以上 B: 29,000人以上34,799人以下 C: 28,999人以下	33,350人	30,387人	B	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	33,350	33,350	33,350	33,350	33,350
実績値	22,081	28,412	30,387		

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
事業参加率	定員を設定した事業の参加率の平均 A: 90%以上 B: 60%以上～90%未満 C: 60%未満	90%	94.3%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	90	90	90	90	90
実績値	129.9	94.0	94.3		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	全ての項目において要求水準を達成し、「利用者満足度」及び「事業参加率」については目標値を達成し非常に高い水準を維持していることから、総合評価をAとした。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	毎月のお便りや実績報告書にて、利用者層に応じた事業を提供していることを確認した。	適
	施設情報等の発信	毎月のお便りやホームページ等での施設情報の発信	適宜、施設情報を発信していたことを毎月のお便り及びホームページで確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・年間計画に基づく事業の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間までに必要書類が適切に提出されたことを各種報告書類にて確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	安全点検表及び設備点検記録にて、施設の保守点検を仕様書に定める頻度で実施していることを確認した。	適
個人情報保護・個人情報公開	個人情報保護体制	登録票等の個人情報に関する書類の施錠管理	実地調査にて、登録票等の個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制	公開請求に備えた必要書類の適切な管理	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の苦情対応フロー及びマニュアルにて、適切な対応ルールを定めていることを確認した。	適
	要望の受付体制	意見箱の設置	実地調査にて、意見箱の設置を確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	体制の整備、仕様書に定める保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて、対応方を整備していることを確認した。また、保険証書にて、仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対应手順の整備	事故等が発生した際には、報告書を作成していることを確認した。また、法人の緊急対応マニュアルにて、適切な対应手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たした配置・防火管理者の配置	月次報告書にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。また、防火管理講習の修了証にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	職員全員の研修の受講	研修一覧にて、職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
管理経費の縮減	物品の管理	異動時の報告及びたな卸しの実施	物品台帳にて、異動時の報告及びたな卸しを適切に実施していることを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	実績報告書にて、グリーンカーテンやおもちゃ病院の開催等の取組が行われていることを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	地元団体との積極的な連携	実績報告書にて、教育施設、地元団体等との連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	職員調書にて、市民雇用率が100%であることを確認した。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2022年10月27日に、同法人が管理する南大谷子どもクラブでモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2022年10月27日に、同法人が管理する南大谷子どもクラブでモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2020		2021		2022		2023		2024	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	24,609	24,609	28,704	28,704	29,828	30,164	30,025		30,193
	利用料金	—	—	—	—	—	—	—		—
	雑収入	0	0	0	43	0	49	0		0
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0		0
	自主事業	—	—	—	—	100	100			
	計	24,609	24,609	28,704	28,747	29,928	30,313	30,025	0	30,193
支出	人件費	20,546	19,952	20,754	18,775	21,050	20,553	21,218		21,386
	管理費	630	590	637	659	719	679	678		678
	運営費	870	621	870	720	1,249	731	1,249		1,249
	精算する経費	0	0	3,880	4,862	3,880	4,216	3,880		3,880
	間接経費	2,563	382	2,563	1,229	2,930	1,343	3,000		3,000
	自主事業	—	—	—	—	100	27			
	計	24,609	21,545	28,704	26,245	29,928	27,549	30,025	0	30,193
総計(収入-支出)	0	3,064	0	2,502	0	2,764	0	0	0	0

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	11.6	9.3	9.3		
負債比率	33.1	22.2	17.7		

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 経常利益率がマイナスとなっていないこと及び負債比率100を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えます。